

令和8年産

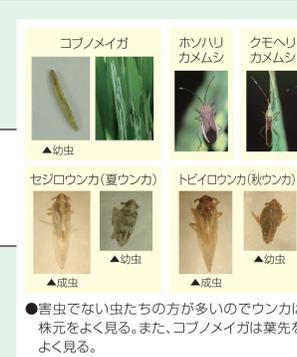
良質米生産ごよみ

●J A 福岡大城
●大川市・久留米市・大木町
●南筑後・久留米普及指導センター
令和8年3月作成

◆農薬の登録内容は随時更新されますので使用する際は、包装容器や袋に記載されている有効期限および登録内容を確認して下さい

◆農薬使用基準の遵守
◆農薬飛散防止に努めましょう
◆麦ワラは、焼却せず全量すき込みましょう
◆田まわりを実施し、生育を把握しましょう
◆良質米生産のため施肥基準を守りましょう

月別	5		6		7		8		9		10									
旬別	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中							
稲の一生	育苗準備		育苗期		活着期		有効分げつ期		無効分げつ期		幼穂形成期		出穂期		登熟期		成熟期			
水管理			浅水		間断かん水		中干し		間断かん水		花水		間断かん水		落水期					
主な作業(ヒノヒカリ)	種子消毒 種 150~170g/箱 (催芽粉)		基代か肥き		箱苗防除 田植		除草剤散布 ジャンボタニ対策		中干し (18~20本/株から開始)		穂肥 病虫害防除①		病虫害防除②		病虫害防除③		適期収穫 稲ワラすき込み			
病虫害防除基準	元気づくし		●24時間種子浸漬 湿用 ベンレート水和剤 テクリードCフロアブル イネコトナシ(シロカサネ)乳剤 スミチオン乳剤 (種粒10kg当り) (水20L当り) 10000倍		タチガレエースM液剤 苗立枯など 苗2000箱(水100L当り)20000cc		アンニール箱粒剤 50g/箱		(粒) スクミン 1~4kg		①(粉) オークストラロロタン(モンカットエア)1000倍 カメムシ類 2000倍(50g/水100L) ウンカ類 3000倍(50g/水100L) ②(粉) トライトレボロン粉剤DL 4kg ③(粉) スタークル粉剤DL 3kg		①(粉) オークストラロロタン(モンカットエア)1000倍 カメムシ類 2000倍(50g/水100L) ウンカ類 3000倍(50g/水100L) ②(粉) トライトレボロン粉剤DL 4kg ③(粉) スタークル粉剤DL 3kg		①(粉) オークストラロロタン(モンカットエア)1000倍 カメムシ類 2000倍(50g/水100L) ウンカ類 3000倍(50g/水100L) ②(粉) トライトレボロン粉剤DL 4kg ③(粉) スタークル粉剤DL 3kg		【主な水田の雑草】 アゼガヤ アゼナ コウキヤガラ カヤツリグサ ヒメミゾハキ キシュウズメノヒエ			
	●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除		●基本防除 ●補正防除			
注意事項	★休閑田は早めに耕起しておく		○元気づくしは、いもち病予防のため、ベンレート水和剤を追加使用する。		○種子浸漬の水は、毎日入れ替える。		○麦ワラは、焼却せず全量すき込む。		○土壌診断結果を基に土づくり対策(土改材の散布等)を行う。		○毎年種子更新を行う。		○土壌診断を実施する。		○土壌診断結果を基に土づくり対策(土改材の散布等)を行う。		○種子更新を行う。		○土壌診断を実施する。	



●害虫でない虫たちの方が多いのでウンカは株元をよく見る。また、コブノメイガは葉先をよく見る。



イネカメムシ



紋枯病

●中干しは足跡がつかない程度の黒い状態で、ひびが入る程度に中干しする。

○田植後から中干しまで、間断かん水を心掛ける。

○麦ワラをすき込んだ田はガスが湧きやすいため、早く間断かん水・中干しに入る。

○除草剤散布後7日間は落水かけ流しをしない。

○高温障害軽減のため、6月20日以降の田植えを心掛ける(特にヒノヒカリは注意)

○前年紋枯病が多発した場合は、ブリンハーデス箱粒剤(50g/箱)の施用を検討する。

○元気づくしはいもち病に弱いのでアンニール箱粒剤を施用する。

○代かきは田植え日の3日前を目安に実施する。

○基肥施用から7日以内に代かきする。

○種子消毒の廃液は、水路には流さない。

○品種特性表

品 種 名	出穂期 月・日	成熟期 月・日	稈長 cm	m ² 当り 穂数本	草 型	耐 倒 伏 性	いもち病	高温 登熟性	収 量 kg/10a
元 気 つ く し	8.19	9.26	84	377	中間	やや弱	弱	強	568
ヒノヒカリ	8.26	10.6	84	379	偏穂重	やや弱	やや弱	弱	554
ツクシホマレ	8.30	10.11	76	412	穂数	強	中	-	567

※引用元: 福岡県における主要農作物の品種特性
※高温登熟性は、福岡県農林業総合試験場の検定結果より
水稲の高温障害
出穂後20日間の日平均気温が27℃を超えると、胚乳へのデンプン蓄積が阻害される。その結果、白未熟粒発生や充実不足となり、玄米の外観品質(検査等級)や収量が低下する。

本田施肥(10a当り)

品 種 名	土壌改良資材		ちくこのめぐみ444	穂 肥 NK7号		水稲基肥 一発肥料	
	オイスターミネラル	ミネラルG		1回目	2回目	中稲一発	ハイLP800-E80
元 気 つ く し			30 大豆後15	8/4頃 15	8/10頃 10	35 大豆後25	-
ヒノヒカリ	100	100	30 大豆後15	8/9頃 20	-	35 大豆後25	-
ツクシホマレ			40 大豆後20	8/15頃 25	8/22頃 20	-	40 大豆後30

(注1) ちくこのめぐみ444…N14%-P14%-K14%
中 稲 一 発 …N20%-P10%-K10%
ハイLP800-E80…N28%-P10%-K10%
N K 7 号 …N14%-P0%-K17%

(注2) 元気づくしは施肥基準を厳守する(倒伏しやすいため)

※麦ワラすき込みの注意点
①ワラは長めに切る
②耕うん(荒起こし)は早めの時期に通常より深く耕す
③ごく浅水で代かきする
④すき込み開始3年間は基肥10kg(一発肥料5kg)増肥する

初期(初中期一発)除草剤(10a当り)

除 草 剤 名	散 布 量	使 用 時 期	注 意 事 項
サラブレッドGO	1キロ粒剤	1kg	移植時または移植直後~ノビエ2.5葉期 ・散布後3~4日後は常時湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 ・散布時は、水の出入りを止め湛水状態で均一に散布する。 ・粒剤・フロアブル剤:水深3~5cm ・ジャンボ剤・FG剤:水深5~6cm ・薬害防止のため、浅植え、浮き苗が生じないように代かき均平作業及び植え付けを丁寧に行う(田植え同時処理を行う場合は特に注意が必要)
	フロアブル	500mℓ	
ラ オ ウ	1キロ粒剤	1kg	移植時または移植直後~ノビエ2.5葉期 ・田植え同時で除草剤処理を行う場合は、除草剤の拡散促進と薬害防止のため、田植え後速やかに入水する。 ・ジャスタは、コウキヤガラに効果が高い。 ・いくさ・レンコンの隣接田での使用は十分に注意して下さい。
	フロアブル	500mℓ	
ジャスタ	1キロ粒剤	1kg	移植時または移植直後~ノビエ3.5葉期
	フロアブル	500mℓ	
ジャンボ	10パック	移植後1日~ノビエ3葉期	
ガツントZ200FG	FG剤	200g	移植後3日~ノビエ3.5葉期

※代かきから田植えまで4日以上期間が空く場合はデルカット乳剤(移植4日前まで)の植代時散布(500mℓ/10a)を検討する。
※藻類が発生した場合は、発生始期にモゲトン(粒剤2~3kg/10a、ジャンボ20個/10a)の散布を検討する。

中・後期除草剤(10a当り)

適用雑草	除 草 剤 名	散 布 量	散 布 時 期	備 考
イネ科(ヒエ)	トドメMF1キロ粒剤	1kg	移植後14日~ノビエ5葉期 収穫50日前まで	○湛水散布
	トドメMF乳剤	200mℓ (25~100ℓの水に希釈)	移植後14日~ノビエ7葉期 収穫50日前まで	○湛水または落水散布
イネ科(ヒエ)広葉 ※いくさ・レンコンの隣接田での使用は十分に注意	ワイドショット1キロ粒剤	1kg	移植後15日~ノビエ4葉期 収穫45日前まで	○湛水散布 ○クサネムに効果が高い ○コウキヤガラ30cmまで
	ロイヤント乳剤	200mℓ (25~100ℓの水に希釈)	移植後20日~ノビエ5葉期 収穫45日前まで	○落水またはごく浅く湛水して散布 ○クサネムに効果が高い ▲コウキヤガラに効果劣る
	トドメバスマF液剤	1000mℓ (70~100ℓの水に希釈)	移植後15日~ノビエ6葉期 収穫50日前まで	○落水散布 ▲クサネムに効果劣る ○コウキヤガラ30cmまで
	レプラスジャンボ	10パック	移植後14日~ノビエ4葉期 収穫60日前まで	○湛水散布 ▲クサネムに効果劣る ○コウキヤガラ30cmまで
アレイルSC	500mℓ	移植後20日~ノビエ5葉期 収穫45日前まで	○湛水または落水散布 ●薬害防止のため出穂始期15日前まで ○コウキヤガラ、クサネムに効果が高い ○コウキヤガラ50cmまで	

「JA米」の生産基準

- 生産資材の選択
 - 種子更新100%
 - 使用する肥料、農薬等の資材は、原則としてリストに記載されているもの
- 肥培管理及び除草、病虫害防除
 - 施肥基準及び農薬の安全使用基準の遵守
- 収穫、出荷
 - 適期収穫と麦粒の混入防止
- 生産履歴の記帳・点検
 - 栽培管理表に記入漏れや間違いがないかの確認
 - 栽培管理表は自己点検チェックシートと一緒に提出
- 分別出荷・表示及び不適品
 - 要件を満たさない米は、JA米として扱われませんので注意しましょう